

ACTIVITY REPORT

活動報告書



YAMATO SPORTS CHALLENGE 2019
in AUTUMN

2019/11/16



<事業概要>

事業名 : YAMATO SPORTS CHALLENGE 2019 in AUTUMN

目的 : 子どもがスポーツを始めるきっかけは、親の意思による影響が大きい。しかし本来は、子ども自らの希望・欲求に沿うべきだと考える。子ども自らが希望・欲求するためには、様々なスポーツを体験することが第1歩となる。この活動は、普段あまり体験できないスポーツを体験し、子ども自らの意志と子どもの適性のもとで実施スポーツ種目を選択できるようにすることと、スポーツを通じて子どもの成長につながるきっかけを作ることが目的である。

主催 : 特定非営利活動法人やまとスポーツマネジメント

助成金 : 独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」



<事業詳細>

日時 / 2019年11月16日(土)

場所 / フットサルポイントマリノス大和

内容 /

① 14時15分～14時25分

開会式および準備体操

② 14時25分～15時05分

スポーツ鬼ごっこ 講師: 飯田琢郎氏、小泉喜典氏

③ 15時10分～15時50分

A グループ (セパタクロ) 講師: 矢野順也氏、矢野千春氏

B グループ (野球) 講師: 榊原貴之氏、金井竜太氏、佐井逸海氏、峰岸洸希氏

④ 15時55分～16時35分

A グループ (野球) 講師: 榊原貴之氏、金井竜太氏、佐井逸海氏、峰岸洸希氏

B グループ (セパタクロ) 講師: 矢野順也氏、矢野千春氏



<告知方法>

- ◆ チラシ 1, 000枚
 - ・配布先 大和市内公共施設（スポーツ施設、学習センター施設、市役所掲示板）
フットサルコートマリノス大和
- ◆ リベルタへの広告掲載
- ◆ 情報サイト「いこーよ」掲載
- ◆ 当クラブフェイスブック、ホームページでの告知

<参加申込者および参加状況>

	学年	性別	住所	出欠		学年	性別	住所	出欠
1	小学1年生	男	大和市	○	18	小学3年生	男	大和市	○
2	小学1年生	女	相模原市	○	19	小学3年生	男	大和市	○
3	小学1年生	男	大和市	×	20	小学3年生	男	相模原市	×
4	小学1年生	男	藤沢市	○	21	小学3年生	男	座間市	×
5	小学1年生	男	大和市	○	22	小学4年生	女	大和市	×
6	小学1年生	男	大和市	○	23	小学4年生	女	大和市	○
7	小学1年生	男	大和市	○	24	小学4年生	女	大和市	○
8	小学1年生	女	大和市	○	25	小学5年生	男	大和市	○
9	小学2年生	男	大和市	○	26	小学5年生	男	大和市	○
10	小学3年生	女	大和市	○	27	小学5年生	男	大和市	○
11	小学3年生	女	相模原市	○	28	小学5年生	男	大和市	○
12	小学3年生	男	綾瀬市	×	29	小学5年生	男	大和市	○
13	小学3年生	女	大和市	○	30	小学5年生	男	大和市	○
14	小学3年生	女	大和市	○	31	小学5年生	男	大和市	○
15	小学3年生	男	大和市	×	32	小学5年生	男	大和市	○
16	小学3年生	男	大和市	○	33	小学5年生	男	大和市	○
17	小学3年生	男	大和市	○	34	小学6年生	男	大和市	○
申込 34 名、参加 28 名(欠席 6 名)									

[男 20 名、女 8 名]

[1 年生 7 名、2 年生 1 名、3 年生 8 名、4 年生 2 名、5 年生 9 名、6 年生 1 名]

[大和市 25 名、相模原市 2 名、藤沢市 1 名]

< 詳細報告 >

- 実施種目 / スポーツ鬼ごっこ
講 師 / 飯田琢郎氏、小泉喜典氏
内 容 / ①アイスブレイキング（色鬼、てつなぎ鬼）
②ルール説明
③オフェンス → ディフェンスの練習
④ミニゲーム



- 実施種目 / セパタクロー ※2グループに分けて実施
講 師 / 矢野順也氏、矢野千春氏
内 容 / ①講師デモンストレーション
②リフティング練習
③パス練習
④シュート練習



実施種目 / 野球 ※2グループに分けて実施
 講師 / 榎原貴之氏、金井竜太氏、佐井逸海氏、峰岸洗希氏
 内容 / ①キャッチボール
 ②ゴロバッティング
 ③バッティング練習



<アンケート集計結果>

Q. 満足度は？

	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満
満足度 (全体)	22名 (78.6%)	6名 (21.4%)	0名	0名	0名
満足度 (スポーツ鬼ごっこ)	23名 (82.1%)	5名 (17.9%)	0名	0名	0名
満足度 (セパタクロ)	22名 (78.6%)	4名 (14.3%)	2名 (7.1%)	0名	0名
満足度 (野球)	24名 (85.7%)	4名 (14.3%)	0名	0名	0名

Q. 参加の動機は？ (複数回答可)

- A. スポーツ鬼ごっこに興味があったから (3名)
 セパタクロに興味があったから (2名)
 野球に興味があったから (1名)
 自宅の近くの開催だったから (5名)
 参加費が安いから (8名)
 講師が魅力的に感じたから (3名)
 開催される全ての種目に興味があったから (7名)

Q. 参加費について

- A. 安い: 16名、ちょうどいい: 10名



- Q. 今後やってみたいスポーツ（イベントとして）
- A. ドッチボール、チアリーディング、バドミントン、ソフトボール、ラグビー、サッカー、バドミントン、アルティメット
- Q. 今後、定期的にやってみたいスポーツ
- A. 野球、セパタクロ、サッカー、バドミントン、チアリーディング
- Q. 保護者向けスポーツ教室の希望種目
- A. 太極拳、リンパマッサージ、ストレッチ、体幹トレーニング、栄養学、スポーツ毎のトレーニング方法、筋力アップ

<総括>

今回はサマーに続き1日に3種目を体験できる形式で実施したが、前回同様、どの種目ももっとやりたいと言った感想が多かった。1種目あたりの時間が40分程度と限られており、時間的には「足りない」という感覚が多かったようだ。ただ、アンケート結果から分かっており、どの種目も参加者には満足してもらえたことがわかる。“もっとやってみたい”と思う程度で、次の機会の意欲につなげることも必要と考える。

今後定期的にやってみたいスポーツで、セパタクロという回答が入っていることから、少しずつではあるが、日頃あまり体験できないスポーツ種目も注目されるようになってきたことが考えられる。様々なスポーツ種目を体験することで、将来のスポーツの選択の幅を増やして欲しいと願う。こういった観点から、本事業の「様々なスポーツ種目をまずは体験し、興味を持ち、自ら選択する」という目的を達成できていると自己評価している。

手前味噌ではあるが、講師陣も豪華な布陣で実施できている。もう少し参加人数が定員に近づくように、広報や参加者集めに工夫をする余地があると感じている。



<決算報告>

収入		
子どもゆめ基金	227,394	
当クラブ負担金	0	
小 計	227,394	
支出		
謝金	59,000	講師、運営スタッフ
旅費	5,718	講師、運営スタッフ
雑役務費	98,530	講師派遣、広告掲載費、振込手数料
印刷製本費	4,860	チラシ・封筒等印刷
借料損料	39,600	会場借料等
附帯事務費	20,000	
小 計	227,394	